



去年急逝した同級生の母親より寄贈されました。「駅ピアノ」ならぬ「寺ピアノ」。お寺においての際には、どうぞご自由にお使いください。

ここしかないのです。極楽浄土（ごくらくじょうど）は、今この目の前のことを立派に勤め上げる以外に極楽はない。「山のあなたの空遠く幸住むと人のいう」とあるように、幸せとか、理想とか、私の人生、とかいうものを遠くに求めていくのが人間ですが、実はもっと身近なところにあるのです。顔を洗うこと、用を足すこと、ご飯を食べ、皿を洗い、洗濯物を干す。病床なら病床で、今ある場所を真摯（しんし）に勤め上げる。一休さんらしい軽妙な一句ですが、生きていく上でもっとも大切なことをズバリ、私たちにつきつめます。合掌。



開創三百周年記念事業特別号（三）

Letter from Koutokuji Temple

Since 1736

発行元 曹洞宗慈眼山広徳寺
令和三年七月一日発行

極楽は西にもあれば 東にも
来た（北）道さがせ みんな身（南）にある
（一休禅師）

積み団子は手間ひまをかける大切なご供養です。



ピアノの演奏はコチラから。



寄贈された「寺ピアノ」。お母さんの納骨の際に、読経終わって演奏してくれた娘さんがいました。音楽には人を癒す力がありますが、単なる癒しというものを超えて、人間と人間の間に流れるぬくもりが堂内行き渡っていました。ピアノは断りなしに気軽にご自由にお使い下さい。

境内工事で不要になった石を、住職が墓地の道にと並べています。完成までまだ時間がかかります！永代供養塔もこまめに掃除していますよ。

積み団子は本来、手間ひまかけて手作りすることに供物としての尊さがあります。しかし、近年供物が形式的になってしまっていることがあります。誰かに作ってもらって食べないよりは、と積み団子の形に見立てたお米のお供物を末廣軒さんが作りました。

フードドライブ（食品寄付）活動に、多くの方が協力いただいています。ありがとうございます！

梅花流詠讃歌 土曜日 / 月2回程
懐かしいしらの御詠歌をお唱えしませんか？

朝のお勤め 毎朝6時40分 / 予約不要
早朝の本堂で15分のお参り。手ぶらでお越し下さい。

第12回 子ども日帰り坐禅会 小学生対象

寺こや自然塾 7月17日 土曜日午後
本堂で読経・坐禅・お掃除！今回はキッズヨガも開催。いつもより短い時間での開催となります。申し込みが必要です。詳しくはお寺までお尋ねください。

寺こや 子どもが子どもらしく遊び学べる場所。
境内で遊ぶ日時のご連絡をしますので、ご希望の方はこちらからご登録ください

お寺でボディメイク 日程はお電話ください！ (73-2032)
かんたん体操してみませんか？講師は水戸麻衣子先生です！
参加費 1,000円（割引有）土曜日夜6時半
※予約制ですでお電話下さい。



新型コロナウイルス感染防止対策として、行事の参加にはマスクの着用をお勧めしております。各行事はソーシャルディスタンスを考慮した内容としております。体調不調の方は行事の参加をお控えください。感染状況を鑑みて行事を中止する場合もございます。

皆さんのお寺のようす

境内整備工事が進行中です

イチヨウ・松の木の移植が終わりしました

山門建立のため、一年前に根回し作業を終えていたイチヨウの大木と松の移植が行われました。長年同じ場所の人々を見守り続けてきた立派なイチヨウと松です。移植には心が痛みましたが、樹が傷まないように充分に心配りされながらの移動となりました。根がもどおりになるまでしばらくかかりそうですが、どうぞあたたかく見守ってください。



◀移植の動画はコチラからご覧いただけます。

門柱を移動しています

山門建立にあたり、本堂と山門の中心線にあわせるため、左側の門柱を2メートルほど移動させています。門扉で使用して取り除いた一部の石は別な形で再利用する予定となっています。



基礎工事が進行中です

山門の基礎工事のため境内に大きな穴があいています。7月に入りましたら土台の石工事がはじまりました。正面からの出入りの際、ご不便おかけいたします。



通行にご不便おかけして
申し訳ありません。

上棟式は9月頃を予定しています

永代供養についてのご相談はお早めに

引き取り手のないお骨を能化塔に移しました

先日、山門建立にともない現在の地藏堂を新築するため、地藏堂裏に骨箱のまま納められていた、引き取り手のないお骨を能化塔に移しました。私（副住職）のわからない方ばかりで、少し寂しい気持ちになりました。骨箱から故人のことを少しでも知っている方が納める方がいい。お墓のことについてのお悩みの方、手元にお骨のある方、納骨堂に仮に安置されている方など、お気軽にご相談ください。ご事情にあった供養の仕方と一緒に考えましょう。永代供養についてのご相談はお早めに。



お盆に生活をとのえましょう

8月18日 午後1時～

仏の教えに耳をかたむける

お盆のお寺参りにお説教を聞きましょう

今年のお盆のお寺参りでは、少人数ですが他寺院のお坊さんにもお勤めいただく予定です。今回は岩手県北上市永昌寺住職 海野義範老師に、仏の教えに耳をかたむけ、生活をとのえるきっかけを共にいたしましょう。海野(うんの)さんは元プロスキーヤー。スポーツに打ち込んだ経験から語られるお話は、非常にわかりやすく、清々しくわたしたちの胸にうったえます。どうぞ足をお運びください。

※新型コロナウイルス感染状況次第で変更あります。



月1回のペースで行っています

7月17日, 8月22日

広徳寺フードドライブ活動

保存のきく、賞味期限の過ぎている食品をお寄せください。

次回は、7月17日、8月22日にフードパントリー（食料品配布）を行う予定です。お米や缶詰、ジュースや麺類、調味料など、保存のきく賞味期限の過ぎている食品があればお寄せください。お墓や納骨壇でお供物として上げたのち、お寺の者にお渡しくださいればお預かりいたします（納骨壇の場合、そのまま置いていただいても大丈夫です）。

どなたでも

食品の受け取りをご希望の方は、お寺までご連絡ください。

すこし多めにいただいた

お中元のギフトをお寄せください！

ぬくもりで支え合う、まんまるな地域にご協力ください。



お盆のお墓参りのお願い



お墓のお供物はお持ち帰りください
お供物は持ち帰りましょう。残したままだと、せつかくお参りしてキレイにしたお墓がカモメとカラスに汚されてしまいます。お供えした後、皆で分けあっていたところまでが供養です。こんなものをお供えしたらどうですか？

・亡き人が好きだったお菓子

・ふだん食べられないちよっと高価なお菓子

・保存のきく食品（外でお供えしても傷まない）

お寺の近くの末廣軒さんでは、積み団子に見立てたお米のお供物も販売しています。

お供えして、亡き人が嬉しい、お参りする人も食べたい、そんな供物を考えてみてはどうでしょうか。

今年も8月12日にお墓経してます

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、お墓参りが分散するように、8月12日13日の2日間にわたり僧侶が墓地にて待機しています。13日は例年だいたい10時から12時頃が最も混み合います。夕方になると空いてきます。日にち時間帯を考慮頂き、密集・密接の回避にご協力ください。

水塔婆をお渡しします

法要準備費として
三百円お納め下さい。

水塔婆はお盆にご先祖様をお迎えするお塔婆です。盆中は、花瓶に入れるなど、お仏壇でご供養ください。16日過ぎましたら、お寺にご持参ください（専用の箱が本堂前に設置されます）。18日のお盆の法要終わって船に乗せて海に流します。

